

2/26(水)の発表



報道発表資料の配付日時

2/26(水) 16時30分

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所) 月 日 () 時 分~	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの)</p> <p>八雲保健所 保育所 25名 ノロウイルス</p>		
参考			

報道(取材) に当たっての お願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	八雲保健所	

担当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当:角)</p> <p>電話 (代 表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
-------------	---	--	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和2年(2020年)2月26日(水) 16:30

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)2月25日(火)、八雲保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和2年(2020年)2月17日(月)に、八雲保健所管内の保育所から、園児及び職員がおう吐、発熱などの症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

八雲保健所管内の保育所の園児24名及び職員1名の計25名が、2月13日(木)から2月23日(日)にかけて、おう吐、発熱、下痢などの症状を呈し、うち9名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)

3 現在の状況

2月26日(水)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

2月13日(木)～2月23日(日) おう吐、発熱、下痢などの有症者発生
2月13日(木)～2月20日(木) 医療機関において有症者のうち4名の便を検査した結果、1名からノロウイルスが確認された
2月17日(月) 保育所から保健所に通報

5 感染経路

現在調査中

6 対応

八雲保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても資料配付を行っています。

<報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。>

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況】

2月26日(水)現在

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数(件)	220	151	168	190	188	148	146	33
有症者数(人)	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	624

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)